

広報にしあいづ

令和元年
12月号

Dec. 2019 No.734

Nishiaizu



第21回 相ヶ岳夕投げ 全国大会!

もくじ - Contents -

P 2 第 34 回 西会津ふるさとまつり

P 10 まちの話題

リトアニア駐日大使夫人が料理教室 ほか

P 13 町からのお知らせ&ニュース

外島央さん 走り幅跳びで国体3位、
奥川に集落支援拠点施設完成 ほか

『出会い』 『発見』 『創造』



第34回

西会津

の文化と産業祭

西会津ふるさとまつり

まちの魅力が

ぎゅっ

と詰まった2日間♪

今年で第34回目を迎えた西会津ふるさとまつりが10月26日、27日の2日間、さゆり公園をメイン会場に開催されました。

今年も、恒例の「桐ゲタ投げ全国大会」や「にしあいづ紅葉ウォーク」、福島ゆかりのアーティストによる「OKOME音楽祭」、ご当地ヒーローの「承神デナーショー」、福島レッドホープスの選手による野球教室やファン感謝祭、また、町の新米や特産品などの豪華賞品が当たる「西会津ふるさと大抽選会」など多彩なイベントが行われ、町の魅力を町内外に発信しました。

また、西会津一おいしい新米が味わえる「ごはん食堂」や町のミネラル野菜などを使った「農家レストラン」、「バケツ肉まつり」、「至福のスイーツマウンテン」などの出店もあり、町内外から訪れた大勢の家族連れなどが町自慢の食を味わいました。

今月号では、町の魅力がギュッと詰まったまつりの様子を写真で振り返ります。



民俗芸能と民謡の集い



下小島民俗芸能保存会「神楽」



穂波会「新潟おけさ」



桃山会「秋田大黒舞」

～米フェス～ OKOME音楽祭

西会津の大自然を音楽とともに全力で楽しむステージ！
「さゆりストリートジャズオーケストラ」、「Watanabeach!」（上小島出身）、「音速ライン」、「ひとりぼっち秀吉BAND」が素敵な演奏で会場を盛り上げました！



さゆりストリートジャズオーケストラ



Watanabeach!



音速ライン



ひとりぼっち秀吉BAND



オープニングセレモニー



あいさつをする薄友喜町長



威勢の良い鏡開きでふるさとまつりが開幕



オープニングセレモニーに花を添えた
大山さゆり太鼓の勇壮な演奏！

第6回 西会津一うまい米コンテスト 表彰式



左から橋谷さん、高橋さん、渡部さん、杉原さん、三留さん、薄町長

このコンテストは、西会津産米の知名度向上や販売力強化を目的に町が開催しており、西会津産米のおいしさを客観的に評価し、表彰します。

今年は「コシヒカリ部門」に110点、「こだわりの品種部門」に12点の計122点の応募があり、食味値の測定や審査員による実食の結果、三留栄一さん（青坂）の米が最優秀賞に輝き、西会津一うまい米の栄冠を手に入れました。

【コシヒカリ部門】（敬称略）

最優秀賞：三留栄一（青坂）

優秀賞：高橋俊市（出戸）、杉原辰徳（松尾）、五十嵐禧市（原）、渡部榮次郎（出戸）

【こだわりの品種部門（コシヒカリ以外の町内産米）】

奨励賞：橋谷田ファーム（品種：ゆうだい21）

浜・中・会津友好交流協定締結記念植樹を行いました

ふるさとまつりに併せて、26日、「浜・中・会津友好交流協定」を結ぶ西会津町、広野町、平田村の町長や村長らが、さゆり公園内で協定締結記念の植樹を行いました。

今後も交流が続くようとの願いを込め、西会津町はイロハモミジ、広野町はヤマザクラ、平田村はアジサイを植樹しました。



左から、上遠野平田村議長、清野議長、澤村平田村長、薄町長、遠藤広野町長、黒田広野町議長



植樹をする薄町長と清野議長

米フェス ～ごはん食堂～

西会津産米のおいしさと魅力をPRする「ごはん食堂」。本年度の「西会津うまい米コンテスト」で最優秀賞に輝いた三留栄一さん（青坂）の新米を使い、丁寧に炊き上げたごはんを提供しました。お昼時には長い行列ができ、訪れたお客様に大好評でした！



桐ゲタ投げ全国大会

今年で21回目を迎えた、町特産の桐ゲタを遠くに飛ばす「桐ゲタ投げ全国大会」。今年度は54人が出場し、一般男子の部では10㍓を超える記録が飛び出し、会場は大いに沸きました！投げる桐ゲタは、小学生用が約7㍓、一般が約13㍓の特注品。今年度は福島レッドホープスの選手や丞神デナーも出場し、大会を盛り上げました！

桐ゲタ投げ全国大会 優勝者

- 〈小学生男子の部〉 (敬称略)
佐藤聖也 (3㍓ 80㍓・喜多方市)
- 〈小学生女子の部〉
栗城愛果 (4㍓ 54㍓・会津若松市)
- 〈少年男子の部〉
佐藤優斗 (3㍓ 10㍓・喜多方市)
- 〈一般女子の部〉
立川子ハル (3㍓ 96㍓・白河市)
- 〈一般男子の部〉
上野貴章 (10㍓ 77㍓・福島市)

にしあいづ紅葉ウォーク
(共催：第12回いきいき健康ウォークin西会津)

「越後街道野沢宿の風情を楽しむ6㍓コース」、「飯豊山と野沢平の眺望を楽しむ8㍓コース」、「いにしへの想いを感じる信仰の道10㍓コース」の3コースで、参加者が西会津の秋を堪能しました。



笑顔で元気に出発する参加者



秋の西会津路を楽しみました

福島レッドホープス野球教室



森口練太郎捕手から捕球について学ぶ子どもたち



佐賀悠選手とノックを受ける子どもたち



選手と一緒に練習試合も行いました

丞神デナーSHOW!!



町のご当地ヒーロー「丞神デナー」!!



邪鬼ウツァスと戦うデナー!



デナーのピンチに必死に応援する子どもたち

ロウリュ 体験ブース

ロウリュとは、フィンランドに伝わるサウナ風呂の入浴法のひとつで、熱したサウナストーンに水を掛け、水蒸気を発生させます。日本のサウナに比べ、低温高湿です。



フィンランドの温泉文化を体験!



どこにでも設置できる移動式テントサウナ 薪でサウナストーンを加熱



農業まつり部門



大勢の人でにぎわった町特産の農林産物市



栄養たっぷりの土から作られる「ミネラル野菜」



「ファミリー木工教室」で楽しく作品作り

福島レッドホープスファン感謝祭
with 渡辺俊美スペシャルライブ



じゃんけん大会の賞品はサイン入りユニフォーム



「自分と野球と西会津」をテーマにトークショー

ファン感謝祭では、トークショーが行われたほか、豪華景品が当たるじゃんけん大会や選手との運動会が行われました。渡辺俊美さんのスペシャルライブでは、渡辺さんの長男の登生さんが登場し、会場を盛り上げました!



運動会でファンと触れ合うレッドホープスの選手

ヘリコプター 遊覧



西会津の秋の魅力を空から一望

商工まつり部門



西会津のソウルフード バケツ肉!!



町内菓子店のスイーツが大集合!!



渡辺さんと長男の登生さんが歌声を披露

イベント部門



親子フリーマーケット



地域おこし協力隊の「ワードラリー」



友好交流協定を結ぶ平田村



友好交流協定を結ぶ広野町

文化祭部門



西会津ふるさと大抽選会

2日間のまつりを締めくくる大抽選会。西会津の新米やミネラル野菜などの地場産品をはじめとしたさまざまな豪華賞品に、会場は大盛り上がりでした!



抽選番号を引く薄町長



司会のなすびさんも抽選に参加!



抽選番号を引く町観光クルー



番号が発表されるたびに一喜一憂



一等の賞品は西会津産新米 一俵!

健康福祉まつり部門

高齢者・障がい者 作品展

- 〈ものづくりの部・大賞〉 (敬称略)
和久井スミ子 (作務衣・10町内)
- 〈芸術文化の部・大賞〉
橋谷田光子 (丁仙芝・1町内)
- 〈介護サービス利用者の部・大賞〉
ミニデイサービス 紅老の華
- 〈子育てつばき川柳〉
大賞=ペンネーム・あい
「いたずらを してる時だけ おとなしい」
優賞=ペンネーム・スイカパー
「念送る スマホ見でねで こめら見ろ」



血圧測定や薬の相談など「健康管理コーナー」



子育てつばき川柳コーナー

満100歳の賀寿をみんなで祝う

佐藤キヨさんへ100歳賀寿の贈呈

佐藤キヨさんの満100歳を祝う賀寿贈呈式が誕生日の11月8日、憩の森で行われました。式では、町や内閣総理大臣、県知事などから賀寿と記念品が贈られたほか、親族からお祝いの花束などが贈られました。親族を代表し、長男の利昭さんが「母が100歳まで長生きできたのは、施設や診療所の職員、親戚の皆さんのおかげです」と謝辞を述べました。佐藤さんは大正8年に芝草で生まれ、3人の子が独立してからは、ゲートボールや山菜取り、魚釣りなどを楽しんできたそうです。



家族や親戚、施設の職員、入所者みんなで100歳を祝いました



↑講師のNPO法人全国ラジオ体操連盟指導員の家根本織永さん（左下写真の左）とNHKテレビ・ラジオ体操アシスタントの矢作あかりさん

NHK テレビ・ラジオ出演者を講師に
ラジオ体操の正しい動き学ぶ

10月20日、さゆり公園体育館で今年2回目となるラジオ体操講習会が開かれ、約140人の参加者が、講師の実技と解説をもとにラジオ体操の正しい動きや効果を学びました。講師は実演を交えながら、動かす箇所を意識することで効果的に刺激を与えられることなどを説明し、講習会の最後には「楽しみながらやるのが長続きするためのコツです。健康のためにも続けてください」とアドバイスを送りました。

秋の味覚に舌鼓 各地でにぎわう
町内各地で新そばまつり

秋の深まりとともに新そばの季節を迎え、11月3日に奥川地区と橋屋地区で、4日に安座地区で、新そばまつりが開かれ、各地でにぎわいを見せました。このうち奥川地区（写真上段）と橋屋地区（写真下段）のそばまつりには旬の味覚を求め町内外から大勢の家族連れらが訪れました。会場では天ぷらなども提供され、来場者は香り豊かな打ち立てのそばを味わっていました。



リトアニアの家庭料理を紹介
駐日大使夫人が
リトアニア料理教室

西会津国際芸術村で11月1日、リトアニア駐日大使夫人による料理教室が開かれました。教室では大使夫人のラサ・ヴァルブオリエネーさんが、同国で家庭料理として広く食べられているパンケーキやチーズ、スープなどの調理を参加者の目の前で実演し、参加者らと一緒に味わいました。

同国と芸術村は開村当初より芸術を通じた交流があり、今年4月にも、大使と夫人は芸術村や営本などを訪れ、地域住民とのふれあいを深めました。



↑芸術村内の「まぼろしレストラン」で行われた料理教室。写真左下が駐日大使夫人のラサ・ヴァルブオリエネーさん。この日は、ポテトのパンケーキやカードチーズ、ビーツとヨーグルトの冷製スープなどが調理されました



こゆりこども園でマラソン大会
声援受け 笑顔で
ゴールを目指す!

10月31日、こゆりこども園でマラソン大会が開かれ、園児らが元気にコースを駆け抜けました。

大会にはひまわり組（年長）とゆり組（年中）の園児が参加し、各組の男女ごとに園庭をスタートし、園舎を1周しました。会場には多くの保護者が応援に駆け付け、園児がスタートするたびに盛んに声援を送っていました。園児らは保護者や友達の大きな声援を受けながら元気いっぱい走り、全員が完走しました。





建設水道課からのお願い

除雪作業にご理解とご協力をお願いします

町では、皆さんの冬の暮らしを守るため、除雪体制を整え、生活道路の円滑な交通の確保に取り組んでいきます。

本町のような豪雪地域で冬を快適に過ごすためには、皆さんのご理解とご協力が不可欠です。次のことを再確認していただき、共に快適な冬の生活を築いていきましょう。



◆路上駐車は絶対にしない

1台でも路上駐車があると、そこから先の除雪作業が行えない場合がありますので、夜間の路上駐車は絶対しないようお願いします。

◆早朝除雪時の騒音はご容赦ください

通勤や通学に支障が出ないように、早朝に作業を実施しています。また、降雪状況によっては深夜に出動する場合があります。除雪作業時の騒音はご容赦ください。

◆屋根からの雪は各家庭で片付ける

屋根からの落雪や雪下ろしで道路に雪が落ちる場合は、通行の支障とならないよう各家庭での処理にご協力をお願いします。

◆障害物には赤い目印を付ける

除雪作業により破損する恐れのある構造物は、赤い布切れなどで目立つよう表示してください。

◆スノーポールの保安全にご協力ください

除雪作業を安全に行うため、道路の路肩に紅白のスノーポールを立てています。除雪作業の「道しるべ」ですので、倒れているポールを発見した場合は、立て直しにご協力をお願いします。

◆除雪車両には絶対に近づかない

除雪車両に近づくと、思わぬ事故に巻き込まれる恐れがあります。大変危険ですので、絶対に近づかないようにしましょう。

◆田畑に砂利などが入ることがあります

細心の注意を払い作業にあたっていますが、雪に付着した砂利などが田畑に入ることがあります。ご了承ください。また、自治区等での砂利拾いにご協力をお願いします。

<問い合わせ先>

建設水道課 管理係 ☎ 45-4530

新しい1年の始まりに町の未来を語り合う

1月10日（金）に新春交歓会を開催します

町では、新しい一年を迎えるにあたり、町民の皆さんが一堂に会し輝かしい「西会津町」の未来を語り合い、互いの親睦を深めることを目的に「新春交歓会」を開催します。ぜひご参加ください。

◆開催日 令和2年1月10日（金）

◆会場 町公民館 大ホール

◆申込期限 令和元年12月20日（金）

◆会費 1人2,000円（当日にご持参ください）

◆申込方法 申込用紙は町役場または町公民館、新郷連絡所、奥川みらい交流館にあります。必要事項を記入の上、期限までに申し込みください。

<申込・問い合わせ先> 町公民館 ☎ 45-3244



薄大会長から社会福祉大会長表彰を受ける白井守さん



3年生による楽しい創作ダンス



鳥追観音如法寺の三留さんの話を聞く西高3年生



さゆりオートパークで行われたバーベキューランチ

「やってみよう みんなのために できる事」
(大会スローガン・佐藤桃羽さん 作)
やさしい町を目指し 社会福祉大会

11月9日、西中多目的ホールにおいて町社会福祉大会が開かれました。本大会は3年ごとに開催され、3回目を迎えました。大会では、大会長で社会福祉協議会長の薄町長が地域福祉の進展に尽力された皆さんに表彰状と感謝状を贈り、併せて小・中・高生が制作した福祉に関するポスターや作文、スローガンの最優秀作品の表彰を行いました。大会後にはウクレレ漫談のぴろきさんによるチャリティー寄席も行われ、会場を盛り上げました。

合唱や楽器演奏、ダンスなどを披露
西会津中で光桐祭 開催

今年で第18回目となる光桐祭が10月19日、西会津中学校で開催されました。令和初の今年は「煌めき～輝く新時代の扉を開け～」をテーマに、実行委員長長の長谷川寛奈さんの開会宣言の後、学習内容の発表や、合唱コンクール、学年企画として各学年による楽器演奏や創作ダンスの発表などが行われました。今年のテーマ同様、生徒一人一人の煌めく笑顔が印象的でした。

西会津高生が仏教文化を学ぶ
鳥追観音で日本史の授業

10月10日、西会津高校の3年生が鳥追観音如法寺を訪れ、仏教についての授業を受けました。これは日本史の授業の一環として行われたもので、当日は如法寺の三留まき子さんが講師となり、生徒らに仏教やその文化などについて解説しました。生徒らは講師の説明を受け、寺が所蔵する観音像や三十三観音応現身像などの仏像や彫刻に興味深そうに見学しながら、熱心に学習活動を行っていました。

合唱やバーベキュー、スポーツ大会など開催
西会津高校でミニ文化祭

10月16日と17日の2日間にわたり、西会津高校でミニ文化祭が開催されました。1日目は各クラス対抗の合唱コンクールが行われ、課題曲と自由曲ともに3年生が最優秀賞に輝きました。その日の昼食は場所をさゆりオートパークに移し、バーベキューを楽しみました。2日目はバドミントンとバレーボールのトーナメント戦が行われ、保護者や教員のチームも参加し、生徒らと一緒に心地よい汗を流しました。

茨城ゆめ国体で表彰台に 日本陸上競技選手権大会(18歳以下)でも入賞 外島央さん(会津学鳳高1年)走り幅跳びで全国3位!

10月7日に行われた第74回国民体育大会「いきいき茨城ゆめ国体2019」の陸上・走り幅跳び(少年女子B=高校1年・中学3年の部)で、外島央さん(会津学鳳高1年・下野尻)が全国3位に輝き(記録5位74センチ)、全国の舞台上で初の表彰台に立ちました。

また、同18日に広島市で行われた18歳以下の選手で競う「第13回U18日本陸上競技選手権大会」においても、外島さんは7位入賞を果たしました。

今後の活躍がますます期待される外島さんに、入賞の喜びと今後の目標についてお話を聞いてきました。



今回の大会では仲間や先生、家族の力を強く感じたという外島さん。これからも部活のみんなと一緒に頑張りたいと話してくれました =会津学鳳高校グラウンド

◆今回、全国の舞台上で3位に輝いてー

昨年参加した国体では結果を残すことができず、応援してくれた先生や家族に対して申し訳ない気持ちがありました。それから1年間、優勝を目標に頑張ってきたので、今回優勝することができず悔しさはありますが、それでも、全国大会の決勝に残ったのは初めてですし、全国で3位になったのも初めてなので、うれしさもありつつ、悔しさもあるという気持ちです。

また、今年の夏は、目標としていたインターハイに出場することができず、悔しい気持ちで練習をしてきたので、入賞できてホッとしたという気持ちもあります。

◆これからの目標はー

来年、静岡県で行われるインターハイで優勝することと、6センチを跳ぶことです。また、再来年に福井県で行われるインターハイでの連覇と、6センチ50センチを跳ぶことも今後の目標です。大学でも陸上を続けていきたいと思っています。

今年の国体では同級生や先輩、先生、家族など、皆さんの支えや力をとても強く感じました。そのおかげで入賞することができたと思います。来年はもっと強くなり、いい記録を出して、支えてくれた方々に恩返しをしたいです。これからも部活のみんなと切磋琢磨しながら、一緒に頑張り、記録を伸ばしていきたいです。

人足イベントなどの集落支援活動に活用 奥川・中町に集落支援の拠点施設が完成

11月1日、町が整備を進めてきた奥川・中町の集落支援拠点施設が完成しました。この施設は、空き家となっていた民家を借り受け、トイレや風呂、台所などを改修し、最大で20人を収容できる施設として整備したもので、集落支援などのために町を訪れた人は無料で利用できます。

奥川地区には福島大学や会津大学などの学生らが集落支援に訪れており、同月3日には、奥川そばまつりのボランティアに福島大生が訪れ、早速施設を利用しました。



空き家となっていた民家を改修した拠点施設

建設水道課からのお知らせ 冬期間の水道使用料と使用上の注意点

◆冬期間の水道料金について

冬期間は積雪等により検針が困難になるため、12月分～3月分の水道料金は、9月～11月の平均使用水量をもとに算定した概算額を請求します。その後、4月に検針を再開してから過不足分を精算しますので、ご了承ください。

◆冬期間の水道使用の注意点

凍結防止のため、次のことを確認してください。

- ①電熱ヒーターの電源を入れる(電熱ヒーターの点検もしてください)
- ②不凍水抜栓の作動確認を行う(雪による破損防止のため、雪囲いもしてください)
※古いものは新しくしてください
- ③メーターボックスを保温する(メーターボックスに布や発泡スチロールを入れる)

◆漏水の点検について

水道管の老朽化や凍結などにより、気付かないうちに宅内で漏水している場合があります。昨年も凍結による事故が多く見られました。その場合、水道料金が高額になってしまいますので、時々、メーターや家の周りを確認してください。

※漏水を発見した場合は、町指定の給水装置工事業者か建設水道課に連絡をお願いします。



◆冬期間に家を留守にする場合は…

降雪前に水道メーター休止の手続きを行ってください。降雪後に手続きを行う場合はメーターボックス周辺の除雪をお願いします。

凍結により水道管が破裂したり、凍結防止のために水道を出したままの状態にすると、水道料金に反映され、検針再開時に高額な水道料金が請求される場合もありますので、**不凍水抜栓や電熱ヒーターの設置をお勧めします**。不凍水抜栓等の設置については、建設水道課または町指定の給水装置工事業者に問い合わせください。

<連絡・問い合わせ先>

建設水道課 上下水道係 ☎ 45-4534

就学前の子どもの保護者の皆さんへ

こゆりこども園の入園申し込みを受け付けます

こゆりこども園では、来年4月からの入園申し込みを受け付けています。希望する場合は子育て支援センター(こゆりこども園)または町役場福祉介護課にある「支給認定申請書(入園申込書)」に必要事項を記入の上、次の関係書類を添えて期限までに提出してください。



◆関係書類

- ◎保護者の就労等証明書
- ◎個人番号(マイナンバー)確認用紙
- ※個人番号確認用紙は保護者が平成31年1月1日現在で西会津町に住所がない場合に必要です。
- ※申請書および関係書類は町ホームページからダウンロードできます。

◆入園できる児童

生後6カ月～就学前の児童

◆申込期限

令和元年12月25日(水)

<提出・問い合わせ先>

子育て支援センター(こゆりこども園)

☎ 45-4332





西会津子ども研幾塾 町を知り、町の未来を学ぶ 閉塾式で 塾生らが活動成果を発表

西会津子ども研幾塾の閉塾式が10月31日、町役場大会議室で行われ、塾生12人が約半年間にわたり塾で学んだ成果を発表し、修了証の授与を受けました。

塾生らは「西会津を知る、西会津の未来を学ぶ」をテーマに、6月から町の歴史や文化、自然、産業について体験活動を通じ学んできました。発表では、一人一人が塾で学んだことを写真を交えて説明し、最後には町の将来についての提言も行いました。塾生らは、今後も地域行事への参加などを通じ、町について学んでいくことを誓いました。



6月から町について学んできた「子ども研幾塾 第一期生」

町長コラム その13



「自治区訪問」を今月から開催することとした。奥川地区をスタートに、第1回目を小綱木集落で開催した。町長室と町民の皆さんの距離を縮めるために、町民の皆さんとの意見交換の場として「町長室に行ってみよう」を昨年10月から開催し、これまでに7回実施したが、さまざまな意見や要望・提案などを聞くことができ、大変有意義な機会になったが、開催できなかった日や、来庁者がいない回もあり、始めた頃からみると少し陰りを感じることもある。

町民の皆さんからは、町長室は敷居が高くて、なかなか行けないという話が多々聞えてくる。

そんなことから、多くの町民の皆さんと懇談でき

る方法を考えていたが、役場に来ていただくのではなく、私が直接各集落に出向いて皆さんと意見交換をするのが一番良いと思い、今月から実施した。

内堀福島県知事は、現場主義に徹し、毎年1回県内59市町村を訪問し首長や地域の人たちと面談し、県政に反映している。

私も現場を知らなければ良い政策や事業はできないと常々思っており、全集落を訪問し町政運営に努めて参る考えである。

これからも「町長室に行ってみよう」と「自治区訪問」の2つを効果的に継続して、住みよいまちづくりを全力で頑張りたい。皆さんよろしくお願ひします。

西会津町長 薄友喜

スポーツ推進委員として永年にわたり生涯スポーツの振興に貢献 上野好恵さんがスポーツ推進委員協議会表彰を受賞

10月30日、町役場教育長室において、令和元年度東北地区スポーツ推進委員協議会功労者表彰が行われ、江添教育長から上野好恵さん（井谷）へ表彰状が贈られました。受賞を受け、上野さんは「本日はありがとうございます。スポーツ推進委員として長く続けてこられたのは皆さんのおかげです。これからも皆さんの力になれるよう頑張ります」とあいさつしました。

上野さんは平成9年よりスポーツ推進委員を務め、22年間にわたり町内の各種体育行事や水泳教室などを通じ、青少年の健全育成や、女性や高齢者の健康増進、町の社会体育振興に尽力しました。



功労者として表彰を受けた上野さん（左）と江添教育長

町消防団員ら 訓練の成果を披露 令和元年度 町秋季消防検閲を実施

10月20日、令和元年度の秋季消防検閲式が行われ、消防団員や女性消防隊員、役場消防隊員ら約300人が参加しました。野沢中央通りを分列行進した後、団員らは西中グラウンドで検閲式に臨み、規律訓練では日頃の練習の成果を発揮し、機敏な行進を披露しました。女性消防隊の皆さんによる身近なものを使った応急手当の実演や町消防表彰なども行われ、検閲式後に大槻橋の上流で行われた放水訓練では、団員らが放水手順の確認や円滑な連携活動の確認を行いました。



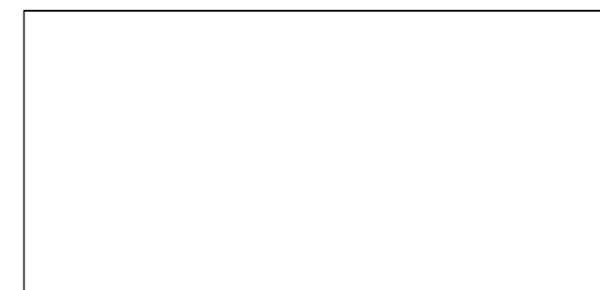
受礼台の町長へ敬礼をしながら分列行進する団員ら

町議会臨時会報告 議案2件を審議・可決

10月30日に臨時会が開かれ、台風19号による被害の復旧にかかる経費について、次の議案2件が原案のとおり可決されました。

- ◆令和元年度町一般会計補正予算（第5次）の専決処分の承認
- ◆令和元年度町一般会計補正予算（第6次）

以下は有料広告です。詳細は広告主に問い合わせください。





お知らせ INFORMATION

ケーブルテレビ
さゆりチャンネル
12月の放送案内

- ◆町議会定例会
生放送 午前10時
再放送 午後6時
※放送時間の変更となる場合があります。
- ◆年末年始特別番組
詳細は「にしあいづニュースワイド」などでお知らせします。
- 〈問い合わせ先〉
（二社）西会津ケーブルネット
☎45-4461

年末年始の 交通事故防止 県民総ぐるみ運動

- 日没が早まるこの時期は、夕暮れから夜間にかけて交通事故が多発します。県民一人一人が交通安全意識を高め、交通ルールの順守、正しい交通マナーの実践を習慣付け、事故防止に取り組みましょう。
- ◆運動の期間
12月10日（火）
～令和2年1月7日（火）
 - ◆運動のスローガン
「夕暮れの 早めのライトで 防ぐ事故」
 - ◆運動の重点
 - ①道路横断中の交通事故防止
 - ②高齢者の交通事故防止
 - ③夕暮れ時や夜間の交通事故防止（特に夜光反射材用品などの着用の推進）
 - ④全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
 - ⑤飲酒運転の根絶と飲酒が関与する交通事故の防止

「どくとレ」で 降雪時の列車の 運行状況を確認

JR東日本が提供する「どくとレ」は、パソコンやスマートフォンから列車の運行状況を確認できるインターネットサービスです。降雪時などに運行状況や運休等を調べることができます。電話による列車時刻等の問い合わせは左記へ連絡ください。

◆どくとレURL
<http://doko-train.jp>

◆JR東日本お問い合わせセンター
☎050-2016-1600
※午前6時～午前0時

還付金詐欺
に注意！

喜多方警察署管内で、還付金詐欺が発生しました。ATMで直接、還付金を受け取る手続きはありません。不審な

冬眠前のクマに 注意しましょう

これからの時期は、クマが冬眠のために餌を求めて活発に活動します。県内でも人身被害が発生していますので、次のことに注意しましょう。

- ◎早朝、夕方の農作業、散歩などで山に入る際は、クマよけ鈴など音の出るものを身に着ける
- ◎餌となる柿や栗を狙い、集落周辺に出没する恐れがあるため、利用見込みのない果樹林は伐採するか、枝を落とす
- ◎誘因物となる米ぬかや生ごみは屋外に放置せず、適切に処分する

〈問い合わせ先〉
農林振興課 林政係
☎45-4531

以下は有料広告です。詳細は広告主に問い合わせください。

今日から

生活習慣病を予防する 減塩、そして野菜を食べよう

高血圧と聞くとすぐに「減塩」と結びつく人が多いと思います。減塩すると食事がいしくなくなると思われるかもしれませんが、必ずしもそうではありません。また、野菜には血圧を下げる働きのあるカリウムという栄養素が多く含まれています。あなたも減塩と野菜を食べることを始めてみませんか。



▲町民の皆さんが元気にいきいき生活できるよう、減塩と野菜を食べる量を増やすため、町食生活改善推進員の皆さんが地域に出向いて活動。野菜料理を調理してみんなで美食する

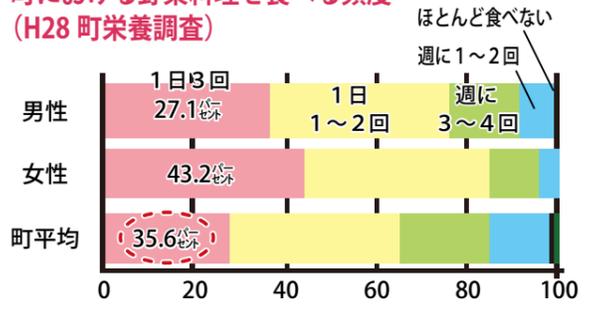
町の食塩摂取量の 実態は？

町の平均食塩摂取量は、一人1日当たり男性が12・7g、女性は10・9gでした。県平均（平成28年）は男性11・8g、女性9・9gで、男女とも県平均より多く、国が目標に掲げる男性8g未満、女性7g未満を超えています。食塩の取り過ぎは高血圧を招き、さらに脳卒中や心筋梗塞の原因となるため、塩分を控える必要があります。来年からは国の目標値が男女とも0・5g下がる見込みであり、さらなる減塩が必要になってくるのです。

町の野菜摂取量は？

町民アンケートによると「野菜料理を1日3回以上食べる」人は35・6割にとどま

町における野菜料理を食べる頻度 (H28 町栄養調査)



町の副菜の摂取量 (単位: 皿)

区分	小学5年生	中学2年生	20~30代	40~50代	60~70代	80代以上
男性	2.4	3.2	3.4	4.7	5.5	7.5
女性	3.1	4.1	4.8	4.7	5.8	4.9
町平均	2.7	3.7		5.2		

【作り方】お椀に、かつお節とみそを入れ、お湯を加え、みそを溶かす。みじん切りにしたねぎを加える。みそを少なくしてもかつお節のうま味でおいしくいただけます。さらに野菜をたっぷり加えると野菜1皿が取れます。玉ねぎのスライス、ゆでたほうれん草や白菜などがお勧めです。最近、しょうゆ、みそをはじめ減塩タイプの商品の種類が増えてきています。上手に活用し減塩に取り組みましょう。

【材料1人分】かつお節〓ひとつまみ、みそ〓小さじ1(6g)、ねぎ〓お好みで、お湯〓150cc

簡単、減塩でおいしい
沖縄発「かちゅー湯」

「副菜」とは、野菜・きのこ・いも・海藻料理等のこと

西中図書館 新刊オススメ本



『だま しゅじょう 欺す衆生』
月村了衛 [著]
新潮社
ニュースで何度も報道される詐欺グループによる事件。何度摘発されてもなくなる犯罪の手口の巧妙さ、悪質さに驚きを感じます。そして、親玉の犯人とはどんな人間なんだろうと考えることがあります。

この作品は、摘発された戦後最大の詐欺事件の末端にいた男が、時代の波に揉まれながら、また詐欺の魅力に憑かれ闇ビジネスに染まり、国家を欺くほどの欲望の世界にのみ込まれていく様が描かれています。欺き、欺かれ、謀略を巡らせる男が、幸せな家庭を取り戻そうとする姿に滑稽な人間の業、悲哀を感じずにはられません。ページをめくる手が止まらなくなる一冊です。



『AIに負けない子どもを育てる』
新井 紀子 [著]
東洋経済新報社

『ヘバーデン結節 痛みと不安を解消する!』
酒井 慎太郎 [著]
内外出版社



『祝祭と予感』
恩田 陸 [著]
幻冬舎



『ガラスの城壁』
神永学 [著]
文芸春秋

町民ギャラリー 手芸友の会

今月は、
金沢 幸子 さん (4町内) の作品です。

- 作品名
- ◎つるし雛 (写真左)
 - ◎スラッシュキルトバッグ (右上段)
 - ◎アジロあみバッグ (右中段)
 - ◎ベスト (右下段)

作品作りを振り返って

働いているときはなかなかできなかった趣味の世界。手芸は、機会があれば挑戦したいと思っていました。3年ほど前に友達から誘われ、二つ返事で参加しました。

作品を作ることももちろん楽しいのですが、みんなでわいわいと、いろいろなお話をしながら作ることは、さらに楽しいです。



01 野球

西会津スポーツ少年団
【団から一言】 興味のある子、ぜひ体験に来てください!
【練習日】 木・土・日曜日
【会場】 福島レッドホープス西会津球場・すばらく西会津・群岡体育館
【連絡先】 高松梓
☎090-2848-9277

02 剣道

西会津練心館 剣道スポーツ少年団
【団から一言】 みんなで目標を持って練習しています。一緒に練習しませんか。
【練習日】 火・木・日曜日
【会場】 練心館道場
【連絡先】 三留智
☎090-1374-1437



スポーツ少年団 紹介
町内には8つのスポーツ少年団があり、年間を通じてそれぞれ活動しています。平成29年には各スポーツ少年団から理事1名を選出し、町スポーツ少年団本部が結成されました。少年団本部では各少年団間の情報交換・共有や団員同士のスポーツ交流などを行っています。また各少年団では随時会員を募集しています。

03 卓球

【団から一言】 「練習は不可能を可能にする」を合言葉に行っています!!

【練習日】 月・火・金曜日
【会場】 西会津中学校
【連絡先】 佐藤重雄
☎090-2954-7111



西会津卓球クラブスポーツ少年団

04 水泳

【団から一言】 みんなで楽しく泳いでいます。初心者でも大歓迎です。

【練習日】 水・土曜日
【会場】 さゆり公園屋内プール
【連絡先】 鈴木理絵 ☎45-3145

さゆりクラブスポーツ少年団

06 サッカー・フットサル

FC西会津Jr. スポーツ少年団

【団から一言】 未来の侍ブル、なでしこJAPAN目指して楽しくサッカーやろう!
【練習日】 水・日曜日
【会場】 さゆり公園体育館・ふれあい広場サッカー場
【連絡先】 渡部暁
☎090-2026-0433

05 バレーボール

【団から一言】 みんなで楽しく練習しています。入団体験ができますので一度見に来てください。

【練習日】 月・木・金曜日
【会場】 さゆり公園体育館
【連絡先】 長谷沼充伸
☎090-9536-0704

にしあいづJVスポーツ少年団

07 空手

會士館

【団から一言】 みんな誰でも強くなる! 會士館で少しづつ一緒に強くなる! オス!
【練習日】 月・水・金曜日
【会場】 野沢駅前本部道場
【連絡先】 秦貞継
☎090-2975-5222

08 バスケットボール

西会津バスケットボールクラブ

【団から一言】 見学、体験いつでも大歓迎です。運動が苦手な子でも身体能力アップ! 女子大歓迎!
【練習日】 火・木・土曜日
【会場】 野沢体育館 (火・木曜)・西会津中学校 (土曜)
【連絡先】 三留良司
☎090-8591-5221

戸籍の窓口

(10月受け付け分)

■ まちの人口

	11月1日現在	(前月比)
人口	6,190人	(- 8人)
男	2,987人	(- 6人)
女	3,203人	(- 2人)
世帯	2,623世帯	(+ 2世帯)

■ お誕生おめでとう

眞部 朔羽くん	宏伊・里美	芝草
岩原 和奏ちゃん	隼・雅子	さゆりが丘
伊藤 綾美ちゃん	雄一・智佳子	上野尻

■ お悔やみ申し上げます

海老名 敏枝 (87)	七井茂	母	3町内
伊藤 シゲノ (93)	五月男	母	5町内
岩城 宗吉 (83)	昭	父	9町内1
渡部 フサ (88)	小野村好	母	堀越
渡部 一郎 (87)	恭男	父	萱本
清野 トリ子 (98)	勝衛	母	下小島
高橋 蓉 (94)	至	母	柴崎
武藤 輝雄 (73)	富雄	兄	柴崎
佐藤 時男 (66)	昭子	夫	杉山



Dream

聞いて！わたしの夢



[3年・特設駅伝部 部長]

わたなべ まなみ
渡部 愛美 さん

◆私の夢—

私の将来就きたい職業は、警察官です。理由は、幼い頃からよくテレビで見る警察の番組で、日々いろいろな事件に対応し、日本を守る警察官を見て、自分も日本を守るような人材になりたいと思ったことがきっかけです。

◆努力していること—

警察官になるためには、まず体力が必要です。そのため、部活動を引退しても、毎週ボート練習で日々体力をつけるようにしています。また、学校生活などで、自分がすべきことを責任を持って取り組んでいます。

◆未来の自分に一言—

自分が就きたい職業に就いていますか。これから先、大きな壁に当たるかもしれないけれど、一歩ずつ一歩ずつ乗り越えていってください。頑張れ！愛美！

Person

町民バトンタッチ

わたなべ たいすけ
渡部 泰介 さん [堀越]

- ◆趣味は？
筋トレ、キャンプ
- ◆特技は？
ベンチプレス (140kg)
- ◆熱中していることは？
筋トレ (身体のサイズアップ)。パワーリフティング
- ◆自分を一言で表現すると？
筋肉
- ◆あなたのモットーは？
人生も筋トレも辛いときにこそ、成長が潜んでいる
- ◆最近感動したことは？
子どもの成長。パワーリフティング大会で国体の標準記録をとれたこと
- ◆これからやってみたいことは？
ストロングマンチャレンジ。子どもを連れてキャンプ
- ◆次の方を紹介してください
S・Tさん (上野尻)

とっておきの物は？

ダンベル。日々成長させてくれるかけがえのない存在です。



さいとう ひろゆき
齋藤 寛之さん (11月号)
からメッセージ

キンニク ステキ ネ！



Column

協力隊リレーコラム

やりきって東・目新しい西

笑顔運ぶ人成田尚美です。誰だろう私に田舎でのんびり暮らせるよと教えた人は？とんでもない話が違ふ(笑)!!更に好奇心を掻き立てられる2年目!!のんびりとは縁も遠く初経験の数々。私のわくわくりリストが叶って行く。

奥川盆踊り櫓から見える景色と体に響く音クルーは最高、普段一緒に仕事してない方とPR活動同行『えっ?NHKの局長室?まさか』静かな室内にお腹の鳴る音が響く(笑)。

あいつは変わってる!!そうなんです変わり者・変化に強い人間でいたい、お通しのにんじんが♡型、晴天のさゆり公園芝生独り占め、司会するのが好きアドリブは苦手(笑)、公民館お留守番を甘く見てはいけない、太鼓叩くと顔怖くなるらしい、笑いヨガいくら準備してもその笑顔に負けちゃう、一つ一つの事を楽しむ欲張りな私は今後も笑顔の追及を深めわくわくりリストを全て叶えるでしょう。



なりた なおみ
成田 尚美 隊員

笑顔運ぶ36歳、西会津暮らし2年目協力隊。西会津の自然と人の暖かさに触れ感謝の毎日。スポーツインストラクター・笑いヨガ・ヨガをメインに活動中。仕事の依頼・町のイベント参加は公民館まで ☎0241-45-3470

地域に伝わる伝説や民話、文化財などを紹介

にしあいづ物語100選

その32

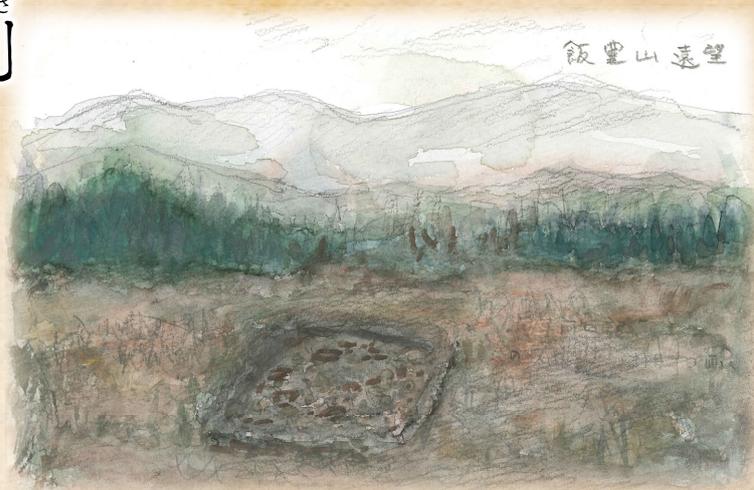
文：折笠 ^{ただす} 匡さん

入小屋の追剥 ^{おいはぎ}

縄沢・甲石の横沢入口の赤い大橋から北に向かって登って行くと、入山（奥の方にある山の意味）というところがあります。大昔、そこに追剥（山賊）が住んでいて、往還の旅人の物品・衣装などを強奪していました。

文禄元年（1593）、一人の旅僧がここを通過しようとしたところ、追剥が現れ、衣装を奪わんと

近づいてきました。しかし、僧は驚かず、そばの石の上に端座して、念仏を唱えました。奇しくも追剥は手足を縛られたようになり、怒って秘術を尽くしたが動けず、恐怖の心が生じ、汗ばかり出て総身を濡らすばかり。その時、僧は「汝、どうしてそうなったのか、分かっているのか」と叫びました。その声は雷の轟の如く響いたので、追剥は苦しみに耐えきれず、小声になって、「許したまえ」と頭を下げました。すると、僧は「すべて天地の間に得難いものは人身である。それなのに、お前は追剥をはたらいて一生を間違った。死んで地獄に落ちて呵責の苦しみを味わわないと解らんのか」と言いました。その言葉に、追剥は一言もなく屈服しました。僧に「これからお前の家に泊まりたい。案内したまえ」と言われ、追剥は我に返って体が元通り動くようになりました。



入小屋の追剥の屋敷跡とおぼしき場所（絵：折笠匡さん）



まもなく入山の小屋に行って、僧が終夜説法し、教導したので、追剥は信心を肝に銘じ、僧に向かって「これから先、どうして生計を立てていけばよいのでしょうか」と問いました。僧は「お前はまだ壮年なので、耕作に力を入れて働きなさい」と言うと、あくる朝、去って行きました。

そこで、追剥は本村の肝煎に今までのことを話して道具を譲ってもらい、新たに土地を開墾し、自立できるようになりました。

今月の表紙

ふるさとまつりで行われる恒例の「桐ゲタ投げ全国大会」より。町の特産品である桐ゲタをモチーフに作られた特製の桐ゲタを遠くに飛ばす競技で、表紙は今年のチャンピオン、上野貴章さん。ハンマー投げの要領で約13ポの桐ゲタを回して投げ、10ポ77ポの記録で見事優勝しました！（7ページに関連記事）



お知らせ

昨年12月から運用を開始した西会津町の公式フェイスブック「なじよな町、西会津。」と、公式ホームページのQRコードを掲載します。

皆さん、この機会にぜひご覧ください。

